

待ちに待った夏まつり やしおみ荘

8月7日(日)、利用者の願いも天に届いたのか正午過ぎから降り始めていた雨も夕方には止み、今年もやしおみ荘にて夏まつりが開催されました。今年は3月の東日本大震災により、夏まつりの開催も一時は危ぶまれましたが、多くの方のご協力のもと、無事に開催される運びとなり、利用者も心待ちにしていた日でした。瑞季会の民謡舞踊、上遠野青年会のじゃんがら、幸謡会の民謡、金山囃子会の祭囃子で会場も盛り上がり、利用者の中にはステージの前で観賞される方、デジタルカメラで写真を撮って他利用者に見せてあげている方など、一人ひとりが自然と笑顔になり、夏まつりを楽しんでいる姿を見て、私たち職員も安心しました。

虹のかけはしのカップケーキ、しおさいの冷やうどん、フランクフルト、焼き鳥、ポテトフライ、わたあめの各模擬店は、大盛況でした。志摩幸子さんの歌謡ショーでは、時に威勢よく、時にしんみりと多くの曲を披露していただき、一緒に歌うことで

「今日からまた頑張ろう！」という元気を沢山頂きました。

最後の抽選会においては多くの方にご参加いただき、抽選番号を発表する度に大きな歓声があがり、今年の夏まつりも大盛況のうちに幕を閉じました。

最後になりましたが、夏まつりを開催するにあたり、誠心会協力会様をはじめ、沢山のご協力いただいた皆様に、紙面をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。



フレンドリーシップ イン ふじみ ふじみ更生園

7月21日(木)、ふじみ更生園交流ホームにて「フレンドリーシップインふじみ」が行なわれ、大倉保育園の園児29名と福祉レクリエーションの遠藤さんが来園してくださいました。



開会のあいさつ後、園児達のお遊戯披露がありました。手作りの衣装を身にまとい、マル・マル・モリ・モリ、チキチ

キバンバン、よさこい等を一生懸命踊ってくれました。初めは緊張していた利用者も園児達のかわいい姿に次第に頬が緩み、一緒に躍り出す方もいらっしゃいました。

その後は福祉レクリエーションの遠藤さんのご指導のもと、ボールを落とさないように運ぶ遊びや、新聞紙を音楽に合わせて破く遊びを行ないました。園児、利用者、そして職員もあまりの楽しさに大興奮。午後はミュージックケアを行ないました。閉会式では記念品としてふじみ更生園より、ふじみの森手作りクッキーが、園児達からは向日葵の絵が贈呈されました。向日葵の絵は当園の玄関に飾られ、時折眺めながら楽しかった時間を思い出しています。

大興奮! アクアマリンふくしま! ふじみ更生園

8月31日(水)、男子利用者の未帰省者外出にてアクアマリンふくしまに出掛けました。アクアマリンふくしまは、震災により壊滅的な被害を受けましたが、ようやく再開したと知り、早速行ってきました。未だ復旧作業が進んでいる中、沢山の水生生物たちが快く歓迎してくれました。避難先の千葉県鴨川シーワールドで生まれたアザラシの「きぼうちゃん」も悠々とプールの中を泳ぎ、かわいらしい姿で我々を迎えてくれました。湯本のレストランにて昼食を済ませた後、次に向かったのは湯本温泉ゆたがり館です。晴天の中たくさん歩いてかいた汗を流し

ながら、日頃の疲れを癒しました。久しぶりの長時間の外出で、帰りの車の中は皆疲れた様子ではありまし



ましたが、沢山の思い出を作ることができました。また女子利用者は、かんぽの宿に出掛け、会食と温泉を堪能し日頃の疲れを癒してきました。